

救 急 部

1 構 成 員

| | 平成 14 年 3 月 31 日現在 |
|----------------|--------------------|
| 教授 | 0 人 |
| 助教授 | 1 人 |
| 講師（うち病院籍） | 1 人（ 1 人） |
| 助手（うち病院籍） | 2 人（ 2 人） |
| 医員 | 2 人 |
| 研修医 | 0 人 |
| 特別研究員 | 0 人 |
| 大学院学生（うち他講座から） | 0 人（ 0 人） |
| 研究生 | 0 人 |
| 外国人客員研究員 | 0 人 |
| 技官（教務職員を含む） | 0 人 |
| その他（技術補佐員等） | 0 人 |
| 合 計 | 6 人 |

2 教官の異動状況

- 仁科 雅良（助教授）（期間中現職）
- 川辺 昭浩（講師）（期間中現職）
- 白井 正浩（助手）（期間中現職）
- 漆田 毅（助手）（期間中現職）

3 研究業績

数字は小数 2 位まで。

| | 平成 13 年度 |
|---------------------|----------|
| (1) 原著論文数（うち邦文のもの） | 1 編（ 編） |
| そのインパクトファクターの合計 | 0.80 |
| (2) 論文形式のプロシーディングズ数 | 0 編 |
| (3) 総説数（うち邦文のもの） | 3 編（3 編） |
| そのインパクトファクターの合計 | 0 |
| (4) 著書数（うち邦文のもの） | 3 編（3 編） |
| (5) 症例報告数（うち邦文のもの） | 1 編（1 編） |
| そのインパクトファクターの合計 | 0 |
| (6) 国際学会発表数 | 0 編 |

(1) 原著論文（当該教室所属の者に下線）

- A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. Nishina, M., Fujii, C., Ogino, R., Kobayashi, R., Kumada, K., Yamane, K., and Kohama, A. (2002) Preoperative diagnosis of obturator hernia by computed tomography. Semin. Ultrasound CT. 23 : 193-196

インパクトファクターの小計 [0.797]

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

(2) 論文形式のプロシーディングズ

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

(3) 総 説

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 仁科雅良 (2001) 骨折の応急処置 外科治療 84 : 845-847
2. 仁科雅良 (2001) 気道確保 臨床医 27 : 62-63

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

1. 熊田恵介, 鈴木幸一郎, 仁科雅良 (2001) 小腸出血 救急医学 25 : 1671-1675

(4) 著 書

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 仁科雅良 (2002) 抗うつ薬中毒 [今日の治療指針 2002 年版 p.105-106], 医学書院
2. 仁科雅良 (2002) 私はこうやっている [丸川征四郎編 気管切開, p.133-135], 医学図書出版
3. 白井正浩 (2001) 呼吸困難を訴える症例 [千田金吾編 胸部 X 線写真撮影, p.174-181], 南江堂

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

(5) 症例報告

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

1. 岡本博照, 小林良三, 仁科雅良, 福田充宏, 鈴木幸一郎, 藤井千穂, 小濱啓次 (2002) 経皮的ドレナージ後に脾摘術を施行した脾膿瘍の一例 日臨救医誌 5:61-65

(6) 国際学会発表

4 特許等の出願状況

| | 平成 13 年度 |
|--------------|----------|
| 特許取得数（出願中含む） | 0 件 |

5 医学研究費取得状況

| | 平成 13 年度 |
|--------------------|-----------|
| (1) 文部科学省科学研究費 | 0 件 (万円) |
| (2) 厚生科学研究費 | 0 件 (万円) |
| (3) 他政府機関による研究助成 | 0 件 (万円) |
| (4) 財団助成金 | 0 件 (万円) |
| (5) 受託研究または共同研究 | 0 件 (万円) |
| (6) 奨学寄附金その他（民間より） | 0 件 (万円) |

6 特定研究などの大型プロジェクトの代表，総括

7 学会活動

| | 平成 13 年度 |
|--------------------|----------|
| (1) 特別講演・招待講演回数 | 0 件 |
| (2) 国際・国内シンポジウム発表数 | 0 件 |
| (3) 学会座長回数 | 1 件 |
| (4) 学会開催回数 | 0 件 |
| (5) 学会役員等回数 | 6 件 |

(3) 座長をした学会名

仁科雅良 第 63 回日本臨床外科学会

(5) 役職についている学会名とその役割

仁科雅良 日本救急医学会東海地方会 理事
日本救急医学会 評議員
日本臨床外科学会 評議員
日本腹部救急医学会 評議員
日本外傷学会 評議員
川辺昭浩 日本内視鏡外科学会 評議員

8 学術雑誌の編集への貢献

| | 平成 13 年度 |
|---------|----------|
| 学術雑誌編集数 | 0 件 |

9 共同研究の実施状況

| | 平成 13 年度 |
|------------|----------|
| (1) 国際共同研究 | 0 件 |
| (2) 国内共同研究 | 0 件 |
| (3) 学内共同研究 | 0 件 |

10 産学共同研究

| | 平成 13 年度 |
|--------|----------|
| 産学共同研究 | 0 件 |

11 受賞 (学会賞等)

12 研究プロジェクト及びこの期間中の研究成果概要

13 この期間中の特筆すべき業績, 新技術の開発

14 研究の独創性, 国際性, 継続性, 応用性

15 新聞, 雑誌等による報道